

いっばんざいだんほうじんじちたいこくさいかきょうかいしゅざい
一般財団法人自治体国際化協会主催

がいこくじん ぜんこくかいぎ
「外国人コミュニティ全国会議」

にち じ へいせい ねん がつ にち ど
日 時：平成27年12月12日（土）10：00～12：00

ば しよ とうきょうがいこくごだいがくふちゅう き ゃ ん ぼ す
場 所：東京外国語大学府中キャンパス

けんきゅうこうぎとう かい きょうしつ
研究講義棟2階226教室

し だい
次 第

1. 開 会

2. 挨拶 一般財団法人自治体国際化協会 多文化共生部長 福富 茂

3. 趣旨説明 (特活) 多文化共生マネージャー全国協議会 事務局 長 時 光

4. 発 表 各外国人コミュニティによる活動内容発表 (5団体)

～ 休憩 ～

5. パネルディスカッション 参加コミュニティによるパネルディスカッション

6. 会場との意見交換

7. まとめ

8. 閉 会

【参加コミュニティ紹介】

①外国人女性の会パルヨン（京都府）

発表者：ハッカライネン ニーナ（Nina Hakkarainen）、本多りえ（ほんだりえ）

京都府や滋賀県に在住の外国人女性同士を、また、外国人女性を支援したい日本人女性と繋げる団体。パルヨン（Paljon）はフィンランド語の単語で「たくさん」という意味。外国人女性が日本で生活するための①たくさん②しゃべる③機会④友達を作るきっかけ④支援を提供するという4つの目的を持つ。「外国人女性のための何でもしゃべれる会『プフー』」の定期開催や、自治体から補助金を得て、小冊子型の生活ガイドブックを作成中。

【メモ】

②NPO法人ブラジル友の会（岐阜県）

発表者：金城（きんじょう）ナヤラナツミ、金城（きんじょう）アリーナユキエ

岐阜県内で外国人だけで法人格を取得した団体。外国にルーツをもち、日本の学校に通う子どもが、母語であるポルトガル語を忘れ始めたため、ブラジルでポルトガル語の教師をしていた親が、自宅で日系ブラジル人の子どもたちにポルトガル語を教えはじめたことがきっかけ。それが口コミで広がり、子どもたちが増えたため、公民館を借りて教室を行うようになった。今年で活動は15年目をむかえた。

【メモ】

③カワヤンP.W.C（神奈川県）

発表者：サルヴィオ ローズマリー

1998年、川崎市桜本でフィリピンにつながりをもつ子どもたちのグループ（Dagat Club 海と意味）をつくる。そのグループを基に、2004年には地域で在日フィリピン人女性たちで、情報提供、相談活動をおこなうために、(kawayan Group 竹と意味) というグループを立ち上げた。2008年、より発展した取り組みを進めるために、Filipino Information Center for Women Community を設立した。フィリピンにつながりをもつ子どもたちやフィリピンの女性を地域で支える。

【メモ】

いっばんしゃだんほうじんくまもと くまもとけん
④一般社団法人熊本イスラミックセンター (熊本県)

発表者: MARLO SISWAHTU (まるろ しーすわひゆ)

TAHA FAROUK SHEHATA (たは ふあるつく せえはた)

2000年、当時の熊本大学の留学生らが熊本留学生組合を設立。発足当初は、留学生とその家族を合わせても50名足らずの団体であったが、イスラム系留学生の増加とともに会員数は増加し、現在では約150名。2012年には、活動拠点として物件を購入し、「一般社団法人熊本イスラミックセンター」として登録。コーランの勉強会、子どものための英語教室をはじめ、地域住民に向けたイスラム教セミナーの開催など積極的に活動。

【メモ】

につちゆう しえんかい ふくしまけん
⑤つばさ～日中ハーフ支援会 (福島県)

発表者: 城坂 愛 (しろさか あい)、小島 梓 (こじま あずさ)

2011年、東日本大震災後に設立した中国出身者で構成される団体。在日中国出身者達がより円滑な社会生活を行うことを目的とし、国際交流活動を企画。次世代の子どもたちが、外国にルーツを持つというコンプレックスから解放され、ポジティブになれるよう、継承語教育を続けて、中国文化にふれあう場を作ろうと努力している。今年4月、東北三県継承語大会を初めて須賀川市で開催し、約150人が参加した。

【メモ】

しょうかい
【ファシリテーター紹介】

とっかつ たぶんかきょうせい ぜんこくきょうぎかい じむきょくちょう
(特活) 多文化共生マネージャー全国協議会 事務局長 時光 (とき ひかる)

中国出身。外国人住民の立場から各地で講演活動実施。
災害時多言語支援活動など多文化共生社会実現に向けて尽力。
一般財団法人自治体国際化協会「地域国際化推進アドバイザー」としても活躍。